

一般県民向け、体験型学習・訓練について

兵庫県広域防災センターでは、県民一人ひとりが自分たちの街は自分たちで守るという防災意識を高めるために、県民を対象とした体験型の学習や訓練を実施しています。

体験型学習・訓練メニュー表

項目	実施場所	時間 （※1）	主な内容
体験学習ガイダンス	視聴覚室・教室 （～50名） 講堂・大教室 （～150名）	20分 ～ 60分	施設紹介や暮らしの中での防火・防災など災害への備えのアドバイス、体験型学習・訓練メニューの説明をします。
体験型学習・訓練	①地震体験	起震車	起震車に乗車し、地震の揺れを体験します。
	②煙避難体験	耐熱・耐煙訓練室 (主訓練棟2F)	模擬煙（水蒸気）が充満した迷路での避難訓練をします。
	③消火器取扱体験	屋外訓練場	薬剤に代えて水を注入した消火器を使った取扱訓練をします。
	④屋内・屋外消火栓取扱体験	放水壁前広場	屋内・屋外消火栓を使った消火訓練をします。
	⑤簡易救助器具取扱体験	屋外訓練場・ 補助訓練塔	避難・救出に役立つロープ結索、バー ル、ジャッキ等簡易救助資機材の取扱訓練をします。
	⑥消防関係車両見学	屋内訓練場	消防学校の訓練車両を活用し、各車両の役割や機能について説明します。
施設等見学	⑦備蓄倉庫見学	陸上競技場パックスタンド (三木総合防災公園内)	防災公園内の陸上競技場のパックスタンド下に設置された備蓄物資・資機材を見学します。

(※1)30名様のグループの場合の標準所要時間です。

●全体図



●交通アクセス

- ・新神戸駅より約20km
 - ・西神中央駅より約10km
 - ・緑が丘駅より約4km
 - ・三木東ICより約3km



Hyogo Prefectural Emergency Management and Training Center

兵庫県広域防災センター

〒673-0516

兵庫県三木市志染町御坂1-19

TEL 0794-87-2920(代表) FAX 0794-87-2925
URL <http://www.fire-ac-hyogo.jp/>

http://www.yoga.jp

Photo by Michael J. Lafferty

1000

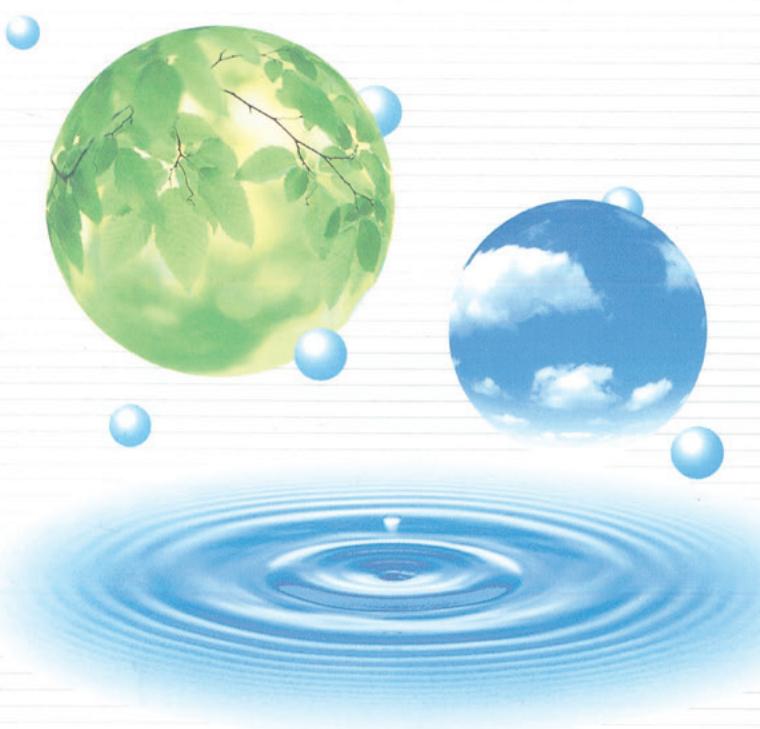
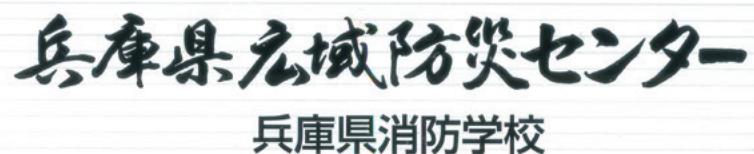
19. The bridge under construction at the site of the proposed dam.

Figure 1. A photograph of the bridge deck under construction showing the concrete piers and the steel girder superstructure.

Figure 1. A photograph of the interior of the test facility showing the test section, the support structures, and the control room.

A wide-angle photograph of a modern residential or apartment complex. The complex consists of several interconnected buildings with light-colored, possibly white or cream, facades and dark, possibly black or dark grey, roofs. There are multiple levels of balconies and windows. In front of the buildings, there are several parking lots with white lines and some green spaces with trees and shrubs. The overall architectural style is contemporary and clean.

—



広域防災拠点ネットワークの形成



兵庫県では、阪神・淡路大震災を教訓に、救援物資や救助資機材等の備蓄機能、災害時における県内外からの救援物資の集積・配達機能及び災害応急活動要員の駐屯・宿営機能を備えた広域防災拠点を県内6箇所に整備しました。

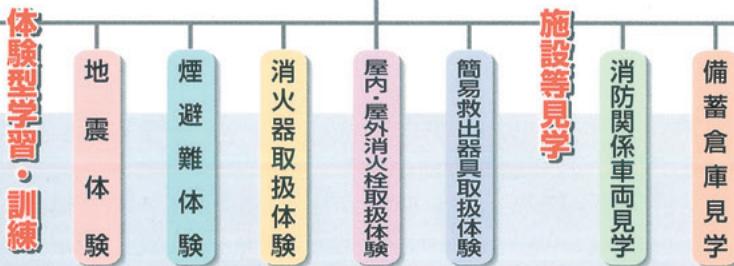
兵庫県広域防災センターは、これら広域防災拠点ネットワークの中核として、全県域をカバーする総合的な機能と、東播磨地域、北播磨地域、神戸地域及び阪神北地域の広域防災拠点の両方の機能を併せ持っています。

災害時には、県内ならびに関西圏域の広域防災拠点と連携し、迅速かつ効果的な応急対策が実施されます。

防災研修

皆さんの発想と創意工夫で防災訓練を企画していただき、センターが準備する体験型学習・訓練メニュー、消防学校教育訓練施設・設備などを活用して、自主防災活動のさらなる発展を応援します。

体験学習ガイダンス



地震体験



烟避難体験



消火器取扱体験

兵庫県広域防災センター

平常時：地域の防災力を高めるための人材育成

◇県民への防災研修

県民一人ひとりが自分たちの街は自分たちで守るという防災意識を高めるために、一般の人を対象とした体験型の学習や訓練を行うほか、自主防災組織などのリーダーを育成することを目的とした「ひょうご防災リーダー講座」を開催しています。

◇兵庫県消防学校

高度かつ専門的な教育訓練施設・設備を備えた兵庫県消防学校において、複雑・多様化する災害に対応できる消防職員や消防団員を養成しています。また、訓練施設は大規模な災害が発生したときに活動する緊急消防援助隊や災害派遣医療チーム（DMAT）などの訓練にも使用されています。

宿泊棟

RC造3階建
延床面積 2,700m²
24室（定員172名）、
トレーニング室、
浴室、和室、談話室



教育棟

RC造平屋建
延床面積 1,050m²
教室、救急実習室、
救急資機材室、
理化学実験室、
火災調査室



学習・管理棟

RC造2階建 延床面積 3,957m² 展示ホール、食堂、
講堂、教室、視聴覚室、会議室、図書室



防災ヘリポート

非公共ヘリポート
(3機駐機可能)



災害時：全県域をカバーする広域防災拠点

災害時に全県域をカバーする広域防災拠点として、三木総合防災公園と一体となって、消防・警察・自衛隊等各部隊の進出・活動拠点及び救援物資の供給拠点になります。

防災公園内の陸上競技場では、被災地で必要となる救助のための資機材や食料、毛布、仮設トイレなどを備蓄し、その管理を行っています。



屋内訓練場

RC造平屋建
延床面積 1,190m²、鉄道事故訓練施設、模擬ヘリコプター、
雨天時訓練施設、教育用火災報知設備

水難救助訓練場

25mプール（6コース）
ダイビングプール（深さ5m）



補助訓練塔

A塔・B塔・C塔
S造6・2・2階建
延床面積 493m²
ロープ渡過訓練施設、
ロープ・梯子登はん訓練施設、
ほふく訓練施設



主訓練棟

RC造10階建
延床面積 1,488m²
大規模火災燃焼室、
実火災訓練室、
耐熱耐煙訓練室、
スプリンクラー体験室、
模擬護岸、
フリークライミング壁



グラウンド（北）

硬質ゴム舗装
(一部アスファルト舗装)
110×90m
訓練用各種消火栓、
訓練用放水銃



グラウンド（南）

クレー舗装
130×140m
ガレキ救助訓練施設、水防訓練施設



○防災公園施設の災害時の利用

利用方法

各部隊の集結・駐屯・宿営
救援物資の集積・仕分け、
配送

臨時ヘリポート

施設

芝生広場、球技場、グラウンド・ゴルフ場
陸上競技場、メイン駐車場、屋内テニス場

第2陸上競技場、野球場